

がんばるバイクショップの 情報マガジン

ヤマハ ニュース

Yamaha News



特集 ● バイクショップの“週末”

土・日の使い方

ハローナイスショップ ● アウトラン

個性の「出し方」と「抑え方」

YAMAHA NEWSインタビュー①⑥

● オートマチック250cc限定免許取得者
バイクという人生の大きな喜び

1996 No.393

5

M A Y.

バイクを選ぶにも、歳相応ってものがある。例えば憧れのロイヤルスター。重厚感あふれるシルエット、トルクフルかつスムーズなエンジン、堂々たる乗り心地がオトナの匂いを漂わせる。当年35歳。私がこれから付き合える最高の1台だと思わないか？

拝見！となりのお店

HELLO NICE SHOP

ハローナイスショップ



「どんなお客さんにも親近感をもってもらえる店にしたいですね」と、中本社長

アウトラン

神奈川県綾瀬市(中本公芳社長)

個性の「出し方」と「抑え方」 幅広いお客さまに愛される お店が持つ多面性をいかに表現するべきか？

ある場面では強力なセールスポイントとなるお店の個性も、ひとつアピールの方法を間違えれば、お店とお客さまを隔てる見えない壁にもなりかねません。さらに言えば、その個性が強ければ強いほど、壁も高くなってしまいうでしょう。今回は、積極的なレース活動で知られる『アウトラン』さんにおじゃまして、幅広いお客さまに愛されるための個性の「出し方」と「抑え方」を探ってみました。

綾瀬市に移転して丸4年。東名高速道路沿いに建つスカイブルーのおしゃれな店舗は、遠目に見るとまるで喫茶店のようにも映る。実際、飲食店と勘違いして店内をのぞき込む通行人も少なくなく、そうした人は、店舗入口に展示されたXJRベースのNKレーサーを見て、初めてバイクショップと認識することになるそうだ。

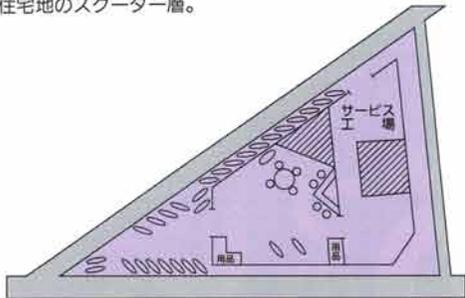
さて、『アウトラン』さんと言えば、全日本ロードレースやNKレースの活躍でレースファンには広く知られたお店。この日も店舗裏手のサービス工場では、全日本を控えたYZFのスーパーバイクマシンの整備が行なわれていた。

しかし、その整然としたおしゃれな店舗からは、レース活動の拠点である同店のハードな表情を窺い知ることはまずできない。逆にレース活動という硬質なイメージを、意識的に抑えているようにさえ感じられる。どちら



アウトラン 神奈川県綾瀬市

昭和60年、海老名市にオープン。店舗の拡張にともない平成4年4月に移転。全日本選手権（SBクラス/GP250クラス）をはじめとする各種レースへの参戦により、ロードレースファンには広く知られる存在。スポーツバイクの商圈は綾瀬市全域はもとより、海老名市、座間市、大和市とかなり広いが、主体となるのはお店を取り囲む住宅地のスクーター層。

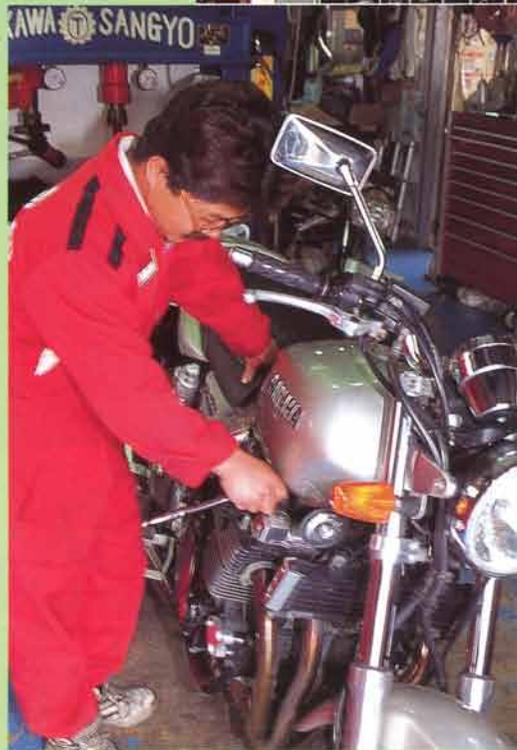


レーシングチームとしての戦績を物語る数々のトロフィー



お店の方針はあくまでも「地域密着型」。そのソフトな接客からは、レース活動の拠点としての素顔は窺えない

同店が絶対の自信を持つ技術サービス力。レース活動をバックボーンにした技術と設備が、スポーツユーザーに高い信頼を得ている



かといえば、地域に根づいた地元密着型のシヨップ、という印象である。

「もちろんレース活動はウチの重要なファクターではあるんですが、それはそれ、商売とは切り離して考えています。だって自分がお客さんの立場になったら、これ見よがしにレーサーが飾ってある店なんか入りにくいに決まっていますよ。それこそ店の個性の押しつけになってしまいますから……。もちろんレースをやっていることで対外的にアピールするメリットもあるでしょうけど、大切なのは自己主張のサジ加減なんですよね」

と話すのは、中本公芳社長。このサジ加減の絶妙さは、スクーター8割/スポーツ2割というバランスの取れた販売構成にも表れていると言えるだろう。

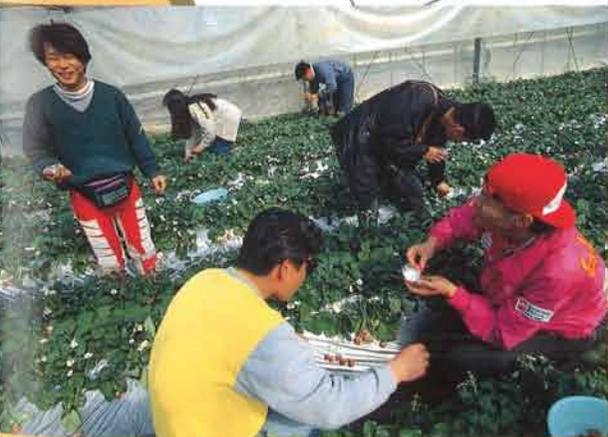
「入りやすい店というのは、違う言い方をすれば親近感を感じる店ということだと思えます。ところが、それはウチのセールスポイントとイコールじゃありません。このギャップを補うため、道路に面した一等地にはスクーターを展示しています。ただ、お客さんの中には目ざとくレーサーを見つけて興味を持たれる方もいますので、そんな場合だけは私に対応していますけど……」

競争の激しいエリアで、お店の個性をアピールすることは重要な要素に違いない。しかし一方で、その個性を抑制することが幅広いお客さまに親しまれる要因にもなる。この相反する二つのお店づくりの考え方は、中本社長の「サジ加減」という言葉に集約されるのかもしれない。



特集 ● バイクショップの週末

土・日の使い方

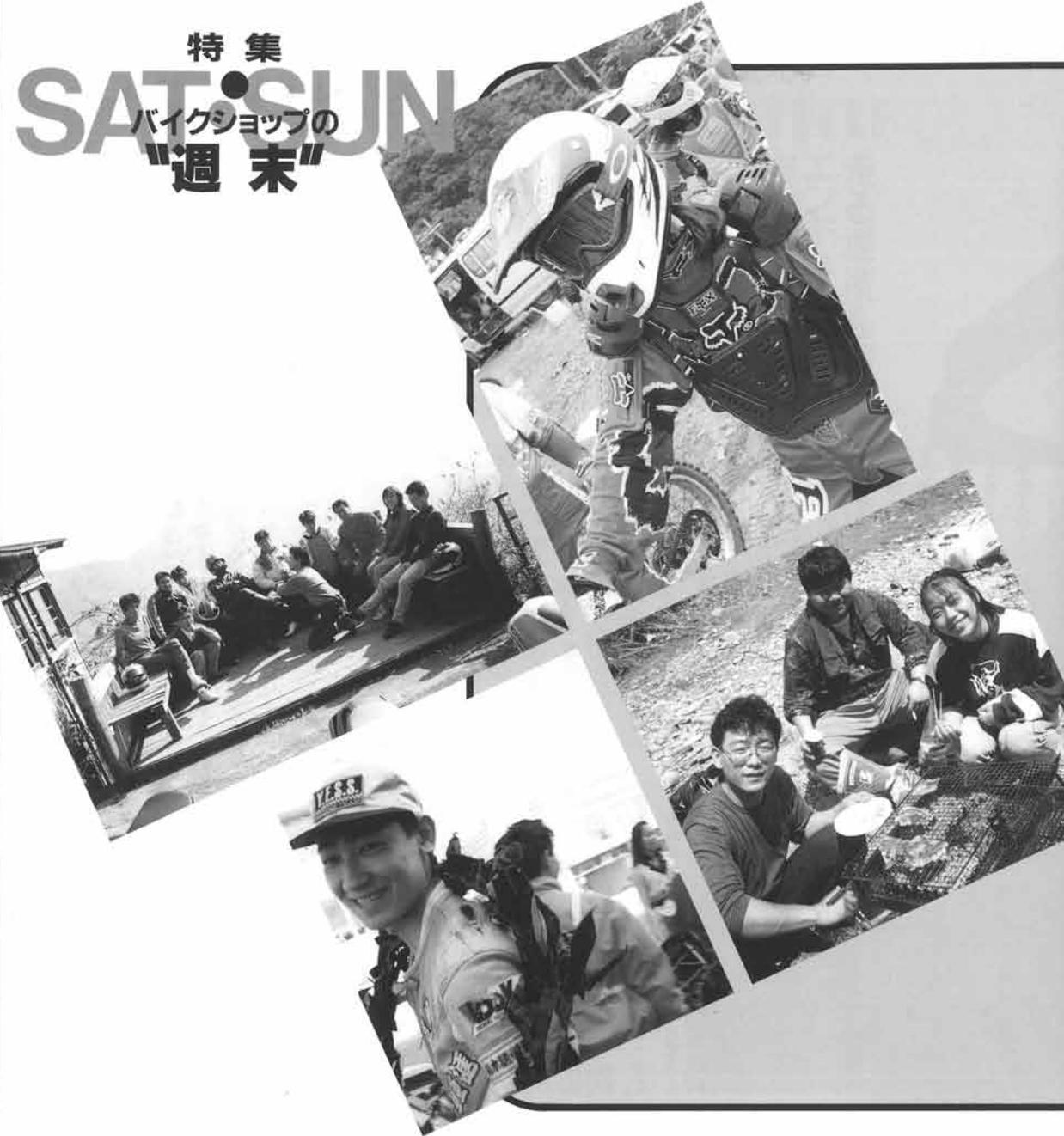


これからのシーズン、
 お客さまにとって週末は“バイク人”^{ひと}に帰るチャンスです。
 お店との交流もさまざまなカタチで増えてきますし、
 そういう意味で週末はお店にとって大きなビジネスチャンスをもたらしこととなります。
 そこで今回は、こうしたお客さまの動きを踏まえながら、
 ウィークデイとちょっと違う“お店の週末”をレポート。
 有効な過ごし方や使い方を探ってみました。

特集

SAT・SUN

バイクショップの
「週末」



週末の「遊び」を考える

商売はスクーターが中心 でもオピニオンリーダーは スポーツバイクのお客さま

YOU SHOPPIEYワン

橋本一成社長／千葉県市川市

「本日臨時休業／箱根方面にツーリングに出かけています。またのご来店をお待ちしております」

とある日曜日、閉ざされた「YOU SHOPPIEYワン」さんのシャッターに、こんな貼り紙が掲出されていた。

お客さまと遊びに出かける週末には、よく見られる光景である。

エイワンさんの「週末活用法」を紹介する前に、まずお店のプロフィールについて触れておきたい。

オープンが3年前の平成5年3月。当初はスポーツバイクも扱っていた

が、現在は「9割以上がスクーター」のご商売。客層は10代から60代と幅広く、売上構成比ではサービス部門のウ

ェイトがかなり多いお店である。一口でエイワンさんを紹介するならば、きめ

細かいアフターサービスで信頼される地域密着型のショップ」ということにな

るだろうか。

さて、ここからが本題。スクーター中心のご商売でありながら、なぜ週末の貴重な時間をスポーツバイクユーザーのフォロワーに当てているのか？ そのあたりを橋本一成社長にうかがってみた。

「まず大きな要素として、日曜日に来店者数が減少傾向にあることが挙げられると思います。ただ、お客さんの動きが平日とは違うので、毎週日曜日を定

休日にするほど割り切ることにはできないのですが。今はツーリングに行ったりエンデューロに出たりすることが多いのですが、それは週末にしかできないという考えのもとに取り組んでいます」

橋本社長によると、同店のスポーツバイクのお客さまは全体でも50人強。

そのうちツーリングやレースに毎回参加されるお客さまは約20人。この数字はスクーターを含めた顧客全体の割合からすればごく一部でしかないわけだが、そこには数だけでは割り切ること

のできない意義があるという。

「スポーツバイクの場合、修理や整備の売り上げがスクーターに比べて大きいわけで、うちでもかなりのウェイトを占めています。しかもサービス部門で信頼されれば、お客さんはしっかりと店に根づいてくれますからね。そこ

からは紹介客も生まれるし、代替えや増車のセールスチャンスも生まれてきます。

先程も話したとおり、うちの商売そのものはスクーターが中心なんです

が、そうはいいながらスポーツのお客さんに支えられている部分もあると思うんです。言ってみればスポーツのお客さんこそが、うちのオピニオンリー

ダーなんですよね」

毎週日曜日は早朝ツーリングの日 『早起きツーリング』が お客さまにウケる理由……

小沢モーター商会

小沢淳一店長／山梨県富士吉田市

エイワンさんと同様にスポーツバイクユーザーに対して一風変わったツーリングを企画しているのが、山梨県の『小沢モーター商会』さん。こちらは2〜11月の毎週日曜日に、『早起きツーリング』と題した定例イベントを開催している。

「日曜日の朝5時30分に店の前に集合してもらって、みんなで箱根まで走りに行くんです。片道40キロほどの距離なのであつという間に着いてしまうんですが、この手軽さがお客さんにはウケているのかもしれないね。箱根に着いたらみんなでご飯を食べて、あとは店まで帰るだけ。午前9時には解散してしまうような小さなイベントなので、毎週の開催でも大した負担にはなっていないです」

と話すのは、小沢淳一店長。ツーリングの先導は、同店のサービス部門を担当する弟の昌路さんと交替で行っているそうだ。

『早起きツーリング』の参加者は、毎回2〜10名ほど。お店の前に二人以上のお客さまが集まれば実施、一人も来なければ中止という決まり以外はこれといった約束事はない。あくまでもお客さまの自由意志で、「走りたくなったらいつでも来てください」という姿勢なのだ。

「お客さんのレベルもさまざまです。

初めてバイクを購入した新規の方からベテランライダーまで、年齢も20歳前後から55歳のお客さんまでが参加してくれています。中心となるのはうちのツーリングクラブ「びぐらし」のメンバーなんですが、初めてのお客さんでも気軽に参加できる雰囲気大切にしています」

同クラブでは、早起きツーリングの他にも、春の房総ツーリング、夏の信州ツーリング、そして秋の伊勢エビツーリング（伊豆）など定例イベントが盛りだくさん。シーズン中の週末は、必ず催しがあるといっても過言ではない。

「お客さんにとっても、また店にとっても無理のない企画が長続きの秘訣かもしれませんね。9時に帰ってくれば店の営業にも支障がないですし、お客さんも家に戻ってから好きなことができる時間ですから。とにかくお客さんには1分でも多くバイクに乗ってもらいたいので、いまの姿勢を崩さないように長く続けていきたいですね」ということだった。

今年はお客さんと遊ぶ年！ 満足に遊べなかった昨年の分まで 遊びます、走ります

YOU SHOPガマチ

蒲地良雄社長／広島県広島市

本誌新年号で「今年はお客さんと一緒に遊ぶ年」と宣言したのは、広島県の『YOU SHOPガマチ』さん。

昨年は、蒲地良雄社長が競技委員長を務めるラリーレイドモンゴルの運営に奔走したため、「店のお客さんへのフォローが満足にできなかった」ことを強く反省しているのだそう。

そんな蒲地社長が立てた今年の週末プレイメニユーを紹介してみよう。

- ・林道（探し）ツーリング
- ・山菜採り林道ツーリング
- ・ルアー＆フライツーリング
- ・コマ地図ツーリング
- ・いちご狩りツーリング
- ・海水浴ツーリング
- ・ナイトツーリング、他

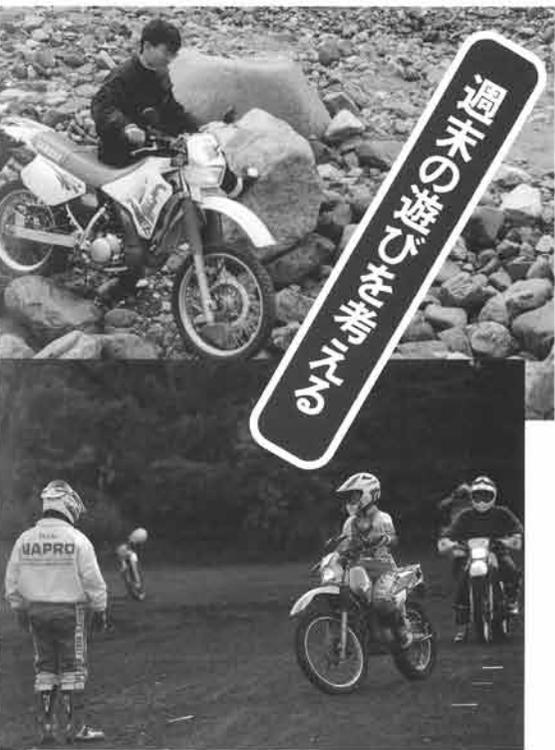
ざっと並べてみただけでも、これだけのイベントが計画されている。

「ただ不運なことに、3月の広島は4週間続けて週末に雨が降ったんです。そんなわけで計画通りには消化できていないんですが、それでも集まってくれたお客さんのために店の中で鍋大会を開いたりしています。まあ、そのうちに天気も安定してくれるでしょうから、公約通りに遊びまわろうと思っています」

そんな蒲地社長がいま注目しているのは、全国的にもやや下火になった感のあるエンデューロレース。同店でも参加者の数は少なくなっているそうだが、昨年オフロード車を購入した6名のお客さまが今シーズンは揃ってエントリーをしているのだという。

「そのお客さんたちはオンロードからの乗り換えで、オフはまったくの未経験。はつきり言うと、まだレースを楽しめるようなレベルじゃないんです。そこで当初は予定のなかったライディングスクールを急きょ開くことになりました。オフロード走行の基本を学んでもらうことにしました。インストラクターはモトクロスライダーの従業員、場所はオフロードコースの一部を借りる予定です」

蒲地社長が、現場復帰した今年は、お客さまも元気がいっぱい。来店者数も目に見えて増えているという。



特集 SATSUN

バイクショップの“週末”

一方、もっと大掛かりに、自店でエンデューロレースの主催・運営を行なっているのが、京都の「バイクハウスFIRST」さん。滋賀県の湘南オフロードエリアを会場に、年間4戦のシリーズ戦「ファーストスーパーエンデューロ」を開催している。

「レースの主催を始めたのが一昨年なんです。最初は、当時は一時期のオフロードブームが去って、各地のエンデューロレースが縮小傾向にあった時期なんです。まだまだ走りたお客さんはいるのに、走る場所が急激に減ってきた頃なんです。間接的なきっかけは他にもあったのですが、レースを企画した一番の理由は、そんなお客さんに走る場所を提供することだったんです」と、樋口社長は語る。

現在、平均エントリー数は1レースあたり約60台。昨年の最終戦は鈴鹿サーキットのMXコースで開催し、中部・関西一円から約130台のエントリーを集めたという。

「今年から1時間耐久のレディスクラスとノーマルクラスを新設しまして、さらに幅広いライダーに楽しんでもらえるようにしました。もちろん採算は取れないんですけども、できるだけたくさんの人たちに来場してもらいたいんですからね。以前のようなブームを期待してはいいのではありませんが、まずは定石どおりに底辺の拡大を図っていきたく考えています」

今シーズンはすでに開幕し、残り3戦。6、9、11月の第一日曜日に予定されている。

「店に集合してから長野県の伊那市まで、この約120キロがうちの定番ツーリングルートですね。もう何年も前から変わっていない、クラブにとって是不滅のツーリングルートなんです」

こう話すのは、「YSP甲府バイクス」さんの杉山康雄社長。片道120キロのツーリングはあまりにも短すぎると感じるが、これにははっきりとした理由がある。

「目的はカートコースのラリーキット伊那。うちはレーシングカートも扱っていて、オレシジクラブというバイクとカートのユーザークラブを運営しているんです。バイクとカートのお客さんでは遊び方が違うし、遊ぶ場所もまったく違うんですが、カートコースをツーリングの目的地とすることで、

双方のお客さんに交流を持たせたかったんです」

カートコースまでツーリングを楽しんできたお客さまは、目的地でレーシングカートの体験走行をすることもできる。そして思いきりカート走行で汗を流した後は、再び甲府までの120キロをツーリングを楽しみながら帰るわけだ。

「メンバーは現在約80名。バイクとカートのお客さんが交流することで、カートを本格的に始めたライダーもいますし、また反対のケースもわずかながら出ています。いまのところ相乗効果で両方ともうまく回っているの、まだしばらくはこのスタイルの催しを続けていきたいですね」

走る場所を提供したい！ エンデューロレースを 自店で主催するショップ

バイクハウスFIRST 樋口高穂社長／京都府宇治市



バイクとカートを楽しむ オレシジクラブの 週末“定番”ツーリングとは？

YSP甲府バイクス 杉山康雄社長／山梨県甲府市



「YOU SHOP湘南ライフタウン」は、客層が実にさまざま。社長の人柄もあって、女性客が多いのも特徴



週末の「商売」を考える

土・日は家族連れに着目 平日の使い方が集客のカギ

YOU SHOP湘南ライフタウン
宮嶋秋男社長／神奈川県藤沢市

「YOU SHOP湘南ライフタウン」さんは、大型ショッピングセンターのひとつジャスコ藤沢店の専門店街にテナントとして入っている、全国でも珍しいタイプのバイクショップだ。それだけに、土曜、日曜などの休日は来店客数も多い。「ここ数年は、以前ほど週末に集中しなくなった」（宮嶋社長）

長）そうだが、平日に比べれば3倍以上の売上げがあるという。

「ジャスコの集客力、というより、我々専門店街を含めたショッピングセンター全体の総合力だね。駅前商店街なんかと同じで、週末や祝日、記念日には足並みそろえてセールを企画し、チラシを打つ。単独店ではできないメリツトだよ。その分、休業日や営業時間を勝

手に決められないとか、共同体としての制約も多いけど」と宮嶋社長は笑う。問題は、この集客力をいかに自店へ向けさせ、購入に結びつけるか。バイクは日用品、雑貨と違って10万円以上はする高額商品。いくら土日の集客力が高いジャスコといえど、通りすがりの衝動買いに期待しては商売にならない。

では、週末にバイクを買いに来るお客さまは、どういう人たちなのだろう。

主な商圏は、人口35000の新興住宅地「湘南ライフタウン」。住人のほとんどがサラリーマン家庭であり、商品の販売構成はスクーターが8割を占める。「週末、いきなり店に来て即決というお客さんは少ないね。まず、奥さんや息子さん、娘さんが平日の間に見に来て目星をつけたうえで、土日にサイフを握ってるお父さん、お母さんたちと一緒に買いに来るっていうパターンがほとんど。そういうお客さんは、こつちも顔を覚えてたり、買いそうだなってわかるから、もう押しの一手で売っちゃうんだ（笑）」

とはいっても、15坪足らずの店舗に、スタッフは社長ひとり。ただでさえ忙しい週末で、すべてのお客さまに商品説明から商談、契約手続きなどじっくり時間をかけてはられない。

「そのために、平日で片付けられることはすべてやって、接客も目こらから手を抜かずやっておく。どうせヒマだしね（笑）。今日は買わないと思ったお客さんでも、丁寧に商品説明してカタログを渡しておけば、週末もう一度ウチに来てくれる可能性があるし、その時は商談だけで済むでしょ。おまけに、浮いた時間をほかのお客さんに当てられるから、一石二鳥なんだよ」

売れるのは土曜か日曜か？ 天気次第で変わる勝負時

YSP 阪奈

大村康信社長／大阪府大東市

「平日が商売にならないというわけではないけど、やっぱり土曜、日曜はお客様の数も売上げも違う。商売の勝負どころだよ」と話すのは、YSP 阪奈さんの大村社長。

「スポーツのお客様は、ほとんどが土曜、日曜に見に来て、次の週末で買ってくるパターン。スクーターのお客様もそうだし、見に来て即決という場合だって多い」そうだ。

実際、年間販売台数の約4割が土日に集中しているだけに、金曜には古いPOPを書き直し、展示方法を変え、商品の補充も済ませておくなど、備えは万全を期している。

お客様さまは休日を使い分ける 祭りが定休日になった店

YSP 長岡

森正己社長／京都府長岡京市

商圏特性によってお客様の動きが異なるのは当然だが、「YSP 長岡」さんの場合、「平日はまったくアカン。お客様が家にいないんだから」（森社長）という状態で、商売になるのは週末だけだそう。

しかし、スクーターとスポーツ車を合わせて年間600台近く売り上げる有力店。本当にことごとおりかどうかわからないが、お店の周辺は閑静な住宅

さらに、週末の天気予報もしっかりチェック。

「スポーツ車でもスクーターでも、天気が良すぎると遊びに出かけるお客さんが多く、あんまり売上げは良くない。といって、雨だと外出する気さえない。起らないからダメ。曇りで、ちょっと肌寒いくらいの方が、商売にはちょうどいいんだよね。ただ、ウチには広い駐車スペースがあるから、少しくらいの雨ならクルマで来店するお客さんも少なくない。そういう日は、雨でわざわざ足を運んでくれるわけだから成約率が高いし、けっこう商売になるんです」

そのため、給料日後の週末には新聞折り込みチラシを入れて集客をはかっているが、土曜の朝に入れるか日曜の朝にするかも、天気予報によって決めるというほど。商売を真剣に考えれば、商圏特性以外にいろいろな要素が判断基準として影響してくるものだ。

「稼ぎ時だし、オトナのお客さんが多いから、金曜日には念入りに掃除して、POPを新しくして、と下準備はもちろん十分するよ。ただね、最近はどういうわけか土曜日が忙しければ日曜がヒマみたいに、土日両方忙しいうことが少ないんだ。どちらが忙しかはその週によって違うけれど、家でのんびりする日と外出する日を使い分けているみたいだね」

週末2日制が一般化し、先程の大村社長が話していたように天気のいい方の1日は外出して遊び、もう1日は家でくつろぐというスタイルが定着したのかもしれない。

「それと、土日以外の祝祭日。これはボクナスみたいな感じで、完全に遊ぶ日と割り切ってるようだね。だから、ウチは木曜日がもとも定休日だけど、祭日も休みにしたんだ」

毎週日曜を定休日にして スタッフの休日とイベントに利用

天神川ファクトリー

黒岩義正社長／京都市右京区

一方で、週末を定休日にするお店もある。京都市内に4店舗を展開する有力店「天神川ファクトリー」さんは、3〜4年前から4店すべての定休日を日曜日に切替えた。週休2日制の影響で来客数が減ったことや、客層の中心が大学生あるため平日で十分商売になること、4店のうち3店が京都の観光ルートに立地し、週末は洗滌がひどくて商売の障害になることなどがその理由だ。

「でも、いまのところメリットの方が多いですね。ひとつには、店のスタッフが世間の人と同じ日に休めること。土曜日でもスタッフ10人がローテーションを組んで月に1回休めるようにしたので、土日の連休が月1回あるわけです」

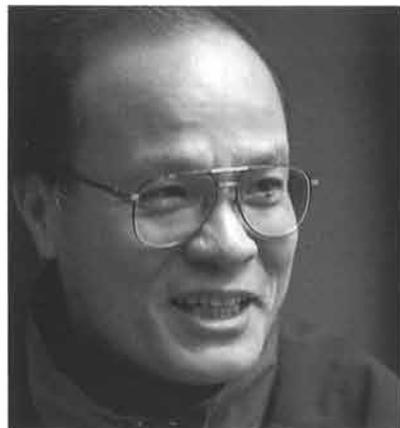
おかげで友達と遊びに行くこともできるし、喜んでくれますよ」と話す。さらに、「月に1〜2回ツーリングやイベントをやるんですが、週末ならヒマだから営業上支障が少なく、ツーリング担当スタッフをローテーションで決めておけば、ほかの者は休めますしね」

また、日曜日に店へかかってくる電話は社長の携帯電話に転送される仕組みになっていて、どうしてもというお客様さまには社長自身が対応することで、顧客満足度向上に努めている。

「事故車の引き上げにも行きましたし、何台かバイクが売れたこともありませう。私自身が休めない？ まあ、仕方ないでしょう。商売ですもん（笑）」



オートマチック250cc 限定免許取得者



TALK

米沢しんじさん (52歳)
[神奈川県横浜市戸塚区在住 会社員]

[インフォメーション]

身体に障害のある方の運転免許取得に関しては、道路交通法などにより欠格事由などが定められており、各都道府県運転免許試験場の「運転免許適性相談窓口」で相談に応じている。なお平成7年末現在、身体障害者の方で車両限定の条件を付された二輪免許取得者は全国で7,228名(警察庁調べ)。

現在、身体に何らかの障害を持ち、車両限定等の条件付き二輪免許を取得している方は全国で約7000名。横浜市戸塚区に住む米沢しんじさんもその一人。左足にハンデを持ちながらも、バイクを教習所に持ち込んで講習を受け、念願のオートマチック250cc限定免許を取得。今年6月には北海道ツーリングも計画中という、充実したバイクライフを楽しんでいる。「一人でも多くの障害者の方に、バイクの楽しさを知ってもらいたい」と言う米沢さんの「バイク事始め」をご紹介します。

ハンデを乗り越えて、バイクに乗ろうと思われたきっかけは？

車の免許は以前から持っていて、原付にも乗っていました。その頃からバイクには興味がありましたね。もっと大きなバイクで高速道路なんかを走ったら、さぞ気持ちいいだろうなあ、と。でも僕は先天的に左足が麻痺してい

て、長さも右足より少し短いんです。歩行はできませんが、バイクのギアチェンジのような動作は難しい。自分は免許が取れるのかな、きつと無理だろうな、なんて思っていました……。まあ、悩んでいても仕方ないから、きつぱりあきらめるつもりで昨年の11月に神奈川県川島の二俣川試験場に相談しに行っただけです。そしたら、あっさり「中型のスクーターという方法がありますよ」と言われて、驚いたやら嬉しいやら。こちらはあきらめるために行ったのに、

逆にこんな道が開けていたなんて。すぐに紹介された教習所に申し込みました。

僕と同じように「ハンデがあるから」とあきらめている人には、まず相談してみることをお勧めしますね。

教習は具体的にどのような感じですか？

まずバイクを決めて購入し、それを自動車学校のほうに持ち込みました。バイクは、前後ハンドレバーでブレーキをかけられるという点と、もともとヤマハファンだったんで、マジエステイを選びました。

ただ、自分のバイクを持ち込むわけだから手続きも煩雑になります。でも、教習所の皆さんには本当に親切にしてくださいましたね。私に通った大船自動車学校では、障害者の二輪免許取得は制度としてはあったのですが、実際には僕が初めてだったとのことでした。

実技では、一本橋で少々手こずりましたが、規定の時間ですべてクリアして、今年の2月にオートマチック250cc限定の免許を取得できました。

オートマチック 限定免許が 与えてくれた





まず、6月には勤続20年でまとまった休暇が取れるので、北海道ツーリングを予定しています。これを機に、無理のない範囲で日本全国をまわってみたいと思っています。それに、英語を勉強して海外にも行ってみたい。夢はたくさんあるんですよ。

あとはそうですね、一人で乗るのもいいけれども、やっぱり同じバイクに乗っている仲間が欲しい。今は誰も教えてくれる人がいませんので、いろいろと情報交換のできる仲間がいると、より楽しめるでしょ。マジエステイのユーザークラブに入るか、自分でクラブを作るのもいいかな、なんて考えてもいます。

「バイクの免許を取る」とおっし
やったときの、ご家族の方の反応
は……？」

そりやもう、妻は大反対。「危険だし、日常生活で必要ないんじゃないか」ってね。でもそんなことであきらめる僕ではありません(笑)。彼女も僕の性格を知り抜いていますから、今ではあきらめてみるみたいです(笑)。

その代わりと言っては何ですが、バイクに乗るときには必ず無事で戻ってくるよう、細心の注意を払います。性格的にも慎重なほうですが、事故を起こしては元も子もありませんからね。まだ経験も浅いので、早くバイクが体の一部になるように、毎回一つは目標を作って乗っています。例えば、今日は左折の練習をしよう、とかね。

実際に免許を手に入れたら、一般公道を走ったときの感想はいかがですか。

したか？

とても大きな楽しみが増えた、という感じですね。走るだけじゃなくて、ブーツやジャケットなど装備を一つ選ぶにしても本当に楽しい。バイク雑誌を買い込んできたりね。

それに、風を感じて走るバイクはやっぱりサイコーです。ふだんは逗子までお茶を飲みに行ったりしていますが、先日初めて箱根ターンバイクから熱海まで150kmを一人で走ってきました。そのとき、途中で休憩していたら「どちらまで行かれるんですか？」って同じくらいの年代の方に声をかけられたんですよ。こんな人と人の触れあいがあるのも、バイクならではの醍醐味でしょう。

これからチャレンジしてみたいことなどありましたらお聞かせください。



FROM SERVICE

今年もヤマハ奨学生が無事修了
MC12名マリン1名の新たな旅立ち

ヤマハ販売店の良き後継者となるべく、ヤマハ本社や各地販売会社で厳しい教育指導を受けていたMC第13期12名、マリン第8期1名のヤマハ奨学生が、3月7日、めでたく修了式を迎えました。

93年4月にヤマハへ入社したみなさんは、以後さまざまな商品整備業務全般にわたる技術や故障診断、安全運転指導、店舗経営、財務基礎などといった研修を通して各種の資格を取得。即戦力となるに十分な能力を身につけ、大きな希望とともに巣立ちました。



今回卒業のみなさん。修了式当日は、山本重役をはじめ関連部署基幹職が多数出席し、若き販売店後継者の門出を祝った

FROM SUGO

「バイク人の週末をバックアップ!」
YES/SUGOライダーズプラン

ゴールデンウィークの始まりとともに、今年のツーリングシーズンもいよいよ本番を迎えました。

そうしたなか、杜の都・仙台をバックグラウンドとするスポーツランドSUGOもライダーのみなさんに大開放! YES/SUGOと提携したふたつのライダーズプランを用意して、「ご利用をお待ちしています」。

ひとつは、SUGO内のリゾートホテル「くぬぎ山荘」を1泊2食付き・7000円(利用1名/1部屋2名以上)でできるという「YES/SUGO宿泊パック」。YES/SUGO会員ならではの超おトクな料金と、期間や日程を自由に設定できる点が大きな魅力です。

もうひとつは、憧れのインターナショナルサーキットを1時間・25000円で体験走行できる「YES/SUGO体験走行プラン」。

走行できる「YES/SUGO体験走行プラン」は、走行の際、服装は革ツナギにこだわらなくてもOKで、車両も自分のマシンをそのまま持ち込めますし、希望によりドラッグスターやXR400Rなど、今年のおもちゃ・ニューモデルを1台15000円でレンタルすることが可能です。

こちらの利用期間、日程も原則的にフリー。宿泊プランと合わせ、お客さまご自身のツーリング、お店のイベントなどにぜひ「活用ください」。

なお、レース開催日や予約状況によってはご利用いただけない場合もあります。詳しくは「スポーツランドSUGO」(022-4833111)までお問い合わせください。

■ヤマハ二輪整備講習会

	5月	6月
北海道		
東北		B仙台
東京	B東京、B神奈川	B群馬、B西京、B甲府、B山梨、B長野、B新潟、B群馬、B富山、B石川、B福井、B岐阜、B愛知、B三重、B滋賀、B京都、B大阪、B和歌山、B奈良、B徳島、B高松、B香川、B岡山、B広島、B山口、B福岡、B熊本、B大分、B宮崎、B鹿児島、B沖縄
中部	B愛知、B静岡	B岡崎、B名古屋、M、M愛知、11~13、18~20
関西		B北、B和歌山、M、19~21
中国		M岡山、11~13
四国	M松山、14~16	
九州		B熊本、B大分、M、25~27

※B/ベトナム、M/マスター、D/ドクター、※都合により開催変更および中止となる場合があります。また、日程のないものなど、詳しくはヤマハの各担当営業所へお問い合わせください。

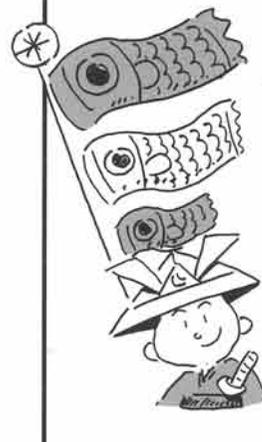
5月11日(日)には「ドラッグスター・オーナーズミーティング」も開催。サーキット走行会ほか、楽しいアクティビティを盛りだくさん用意していますので、ぜひお客さまと一緒に「来場ください。オーナーの参加は無料です。その他イベントについてはフリーダイヤル0120-395808 SUGO東京オフィスでも案内します。



五月(皐月)

さつき、つばきが咲きほこり、薫風さわやかな5月。スカッと晴れ渡った日を五月晴れともいうように、1年でもっとも快適な月とされているのが5月です。店頭、店内もしっかりクリーンアップして、お客さまに気持ちよく来店していただけるよう努めましょう。また、5月は新茶の季節。接客の時に、「〇〇の新茶なんですよ」と一言添えて出せば、ちょっとした季節感の演出になります。日ごろはコーヒーやジュースを好む人でも、その心づかいがうれしいものです。

- 5月・6月の行事・祝祭日
- 5月1日(水)・・・八十八夜、メーデー
- 5月3日(祝)・・・憲法記念日
- 5月5日(祝)・・・子供の日、立夏
- 5月12日(日)・・・母の日
- 5月16日(日)・・・父の日
- 5月21日(金)・・・夏至



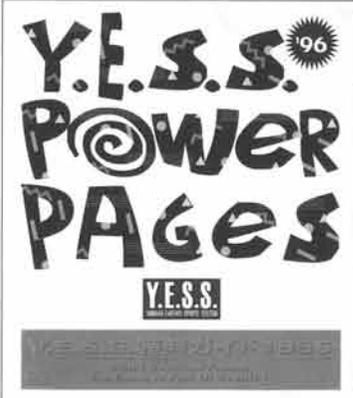
- 5月・6月の大安
- 5月/2日(木)・8日(水)・14日(火)・18日(土)・24日(金)・30日(木)
- 6月/5日(水)・11日(火)・16日(日)・22日(土)・28日(金)
- セール、イベントのキーワード例
- 「父の日・母の日」親孝行セール、ファミリーツーリング
- 「メーデー」働くバイクの無料点検キャンペーン
- 「梅雨に備える」洗車セットプレゼント、雨用品フェア

FROM Y.E.S.S.

ツーリングシーズンの強い味方
『特典ガイド』を「活用ください」

お客さまのバイクライフを2倍、3倍に楽しく、豊かに演出する「Y.E.S.S.」からのツーリングシーズンは、会員特典をフルに活用して、大いに走り回っていただきたいものです。

そのために、Y.E.S.S.は今年もおなじみのアドベンチャーツーリングやレンタルバイクシステム、フェリーツーリングシステム、あるいは各種スクールなど、さまざまなサポートシステムを用意。とりわけ、格安な特別料金設定と心づくしのサービスがうれしい「特選宿泊施設」は、Y.E.S.S.ならではの人気メニューです。4月に発行した「特典ガイド」1996・Y.E.S.S.パワーページ



「特典ガイド1996・Y.E.S.S.パワーページ」はライダー必携の1冊

あなたの「週末バイクライフ」懸賞 まもなく締切り迫る！ ビッグチャンスにぜひご応募を

ヤマハでは、今年春からスタートさせた「週末はバイク人」キャンペーンの一貫として、お客さまが考える週末バイクライフの過ごし方を論文やイラスト、写真にして募集する。週末バイクライフ、懸賞を実施中です。

週末はバイク人

楽しいアイデアの作品には、「マジエスティ1車種」「YB-1」5台など豪華な景品をプレゼントします。

締切りは、5月31日(当日消印有効)。お客さまとコミュニケーションを広げる絶好のチャンスです。ぜひ多くの方に「応募をおすすめください」。

■「週末バイクライフ」募集

テーマ：私の週末バイクライフの過ごし方
作品：論文、イラスト、写真など、特に形

式は問いません。

応募方法：レポーター用紙等に住所、氏名、年齢、性別、職業、電話番号、自動二輪免許の有無を記入のうえ、作品と同封して郵送ください。

宛て先：〒4338 静岡県磐田市新貝2500 ヤマハ発動機株式会社「週末はバイク人」キャンペーン係

応募資格：バイクに興味をお持ちの方など、誰でも応募いただけます。

応募締切：平成8年5月31日(消印有効)
賞典：最優秀賞/マジエスティ(1名)
優秀賞/YB-1(5名)

佳作/マジエスティ・テレカ(500名)
問合せ：詳しくは、店頭ポスターや雑誌広告、チラシなどを一覽いただくか、キャンペーン係(フリーダイヤル01200131

91819)へ直接おたずねください。

東京国際モーターサイクルショー 人気モデルをズバリ並べたヤマハに 来場者の熱い視線が集中！

桜とともに、ライダーの春到来を告げる恒例イベント「第24回東京国際モーターサイクルショー」が、4月5日～7日、有明の東京国際展示場「東京ビッグサイト」で開催されました。

今回は、同会場のオープニングイベントでもあることから、3日間合計で9万4000人の来場者が詰めかけて大盛況。国内外の各メーカーや輸入会社、部品・用品メーカー、カスタムショップなど約250社が展示したブース、アトラクションを熱心に見つめていました。

特に、ドラッグスターやYB-1、ルネッサといったニューモデル、あるいはマジエスティ、XJRシリーズ、パスシリーズなど話題のラインナップをスラリそろえたヤマハブースは注目の的。

お気に入りのバイクにまたがって友達と談笑し合う人、すみずみまでのぞき込んで

はカメラのストロボを光らせる人など、思いの方法で展示を楽しむ人たちが賑わっていました。

ヤマハ用品コーナーも人気



これから本格的なレジャーシーズンを迎えるにあたって、新たなスポーツバイク需要の増加を予感させるイベントになったといえそうです。

来場者の関心が高かったのはやはりXJRシリーズとドラッグスター



町で聞いた CRANK CASE

ちょっといい話

「良い子」ウケする？ YB-1

50ccスポーツのニューモデル『YB-1』が好調だ。先月の特集で取材したところ、特に10代から20代前半の若いライダーに人気が高く、流行のレトロっぽい、SR風のスタイルと、50ccらしい手軽さが彼らの心をとらえたようだ。

ただ、そのなかでひとつ気づいたのは、個性やファッション性を購入理由にあげながら、思ったほどドレスアップの手を入れずノーマル状態で乗る人が多いということ。ある関西のYSP社長Aさんは「けっこうな台数が出ましたけど、CD50やカブ、メイトみたいなのを改造しまくって乗っているような人は、YB-1のお客さんにはいないね」東京の併売店社長Bさんも「同じような客層に見えるけど、違う。YB-1を選ぶ人っておとなしめの優等生タイプが多い気がするな」と話す。

もともとビジネス系50の流行は、一見ダサイと思われていたバイクを自分たちの感性で改造し、カッコよく「着こなす」ファッションから始まった。「だから、そこにこだわる人たちはYB-1のような「既製品」じゃなく、むしろ素材としてYB50やカブ、メイトを買うんだらうし、古着感覚とか価格の面でいえば新車より中古、旧型ってことになるんだらうね」(B社長) それでもYB-1が売れているのは、あまり深くこだわらず、もっと気軽に流行を楽しみたい人が多いということだろう。そこに、レトロバイク派やSR予備軍も加わって、いまや追い風状態。流行に敏感だが自分でバイクをいじれない女の子などは、案外有望なターゲット層かもしれない。

冬のモータースポーツは氷の上で！ 恒例・ATVサロマカップ'96開催

今年で14回目を迎える、冬のサロマ湖の風物誌「オール北海道ATVサロマカップ'96」が、3月3日、合計226台のエントリーを集めて開催されました。

佐呂間町観光協会、オホーツクATV協会が主催し、ヤマハほか数社が後援するこのイベントは、毎年オホーツク海に流水が漂着する時期に行なわれます。

今回もすばらしい青空の下、分厚い氷を解かさんばかりの熱走に、さしものATVもほとんど滑りつぱなですが、選手たちは見事なカウマンターを当てながら、鮮やかに豪快に走りまわり、水上レースならではの醍醐味を見せてくれました。

なおスプリント5クラス、耐久3クラスで争われたレースの結果、ヤマハYF350Zは3つの優勝を含む10個の表彰台、弟

分のYF200Sも4つの表彰台をゲットしています。これからのよいバイクシーズンを迎える



冬のサロマ湖はスノーモビルやATVの水上ゲレンデとしてかっこうの遊び場所

る北海道ですが、夏には夏の、冬には冬のモータースポーツを楽しめる生活は、まったく羨ましい限りです。



WORLD TOPICS

世界各国の女性ライダーが訪日 ヤマハで工場見学やツーリングも満喫

各国の女性ライダー有志が集まって作ったネットワーク、「WOMENS INTERNATIONAL MOTORCYCLE ASSOCIATION」(通称WIMA)のメンバーが、3月31日〜4月9日の日程で日本を訪れました。

このネットワークは1950年にアメリカで発祥し、次いでヨーロッパ各国、オーストラリアや南アフリカなどに波及しています。現在のメンバーは、15カ国でおよそ数千人。今回は、イギリス支部のキャプテン・シヨナ女史がツアーをコーディネートし、28名が訪日に来ました。

日本では、オーソドックスな東京観光や京都観光を楽しんだほか、「自分たちの愛車の故郷を訪ねたい」という願いから、いくつかの2輪メーカーを訪問。ヤマハの本社工場にも、多くのメンバーがおとずれました。

その後、4月7〜8日には、日本人の女性ライダー21名も参加して、箱根や伊豆を観光。その途中ではTRXやXJR、ドラッグスターなどでワインディングを楽しむなど、充実した国際交流が図られたようです。



今回訪日したメンバーは、ドイツから11名、スイスから6名、イギリスから8名、アメリカから2名という構成だった

RACING TOPICS

全日本選手権ロードレース開幕 芳賀と本間が揃って表彰台ゲット!

全日本選手権ロードレースは3月17日、鈴鹿サーキットで開幕。その中でYRTTRから250ccクラスに出場した芳賀健輔が2位、本間利彦が3位をそれぞれ獲得しました。

雨天となったこの日、芳賀は予選2位の位置から、本間は6位、セカンドロウからともに好ダッシュを見せ、ポールシッターの沼田憲保(スズキ)と3台でトップグループを形成。序盤から激しい首位争いを展開します。その後、中盤を過ぎたあたりから、本間は3位のポジションをキープする走りに切り替えましたが、芳賀は始終、沼田のテールにびったりとついていき、一騎

SPORTS TOPICS

開幕3連勝で勢いに乗ったジュビロ 強豪を連破して首位戦線に浮上

3月16日に開幕した'96Jリーグで、ジュビロ磐田は第8節の終了時点で7勝1敗。フリーユゲルスを追って、勝ち点2差の単独2位につけています。

昨年後期、優勝候補の一角と目されながらスキラッチ、ファネンブルグなどのケガや開幕4連敗が響いて、無念の9位に終わったジュビロ。今季も中盤の要ドワンガと藤田をケガで欠き、ディフェンスの中心である服部、田中、鈴木(秀)がオリンピック予選で不在という状態で開幕を迎えたわけですが、若い久藤、福西が急成長。さらにゴン&トの強力ツートップ、日本代表

打ちの優勝争いとなりました。

しかし、ラスト5周となって周回遅れが現われ始めるなど、うまくオーバーテイクするタイミングに恵まれません。芳賀も自らペーサーを落として確実に2位をキープ。この結果、ディフェンディング・チャンピオンの沼田が優勝、「開幕戦なので無理しないで大事にしようと思った」という芳賀と本間が揃って2位3位でチェッカーを受けました。またスーパードライヴクラスは28周、100マイルの長丁場で行われ、テクノモーターエンジニアリングの芳賀紀行が4位と健闘。藤原義彦はレース中盤で他車と接触して転倒、再スタートしましたが、10位に留まりました。今後の巻き返しに期待したいところです。

ど、オートバイを通して充実した国際交流が図られたようです。

の名波をはじめとする主力や新加入の武田がうまくかみ合っており、開幕戦のアビスパ、



開幕戦でいきなり2ゴール。結婚式も挙げて、公私とも絶好調のゴン中山に期待

続くマリノス、ガンバも下して3連勝を飾りました。

また、それに応えてリベロにファンブルグを据えるディフェンス陣もGK大神、勝矢、遠藤が3試合を完封。続くレッズ戦はPK負けで落としたものの、オフ監督が「シーズンを左右するカギ」と語ったオリンピック代表組がいない4試合を3勝1敗で乗りきりました。



日本代表でも大活躍した名波。自在なボールコントロールでラストパスを供給

BOOKS GUIDE

SEPRRIEK必携の愛蔵版『ヤマハSRファイル3』

揺るぎない独自の境地を守りとおして、ザ・シングル*とも言うべき存在となったヤマハSR400。今年で発売18年目を迎えるロングセラーであるが、3年前、その15周年を記念して編まれた『ヤマハSRファイル』も、熱心なファンからの支持を受けてシリーズ化され、このたびその第3作が新発売された。

内容は、関東と関西から45店ずつ選び出したSRプロショップの紹介や、点検・整備、ドレスアップ、カスタマイズのポイント解説、アクセサリガイドなど、鑑賞と実用の両面でSRフリークを満足させるものだ。

SR人気は今年も衰えを知らぬよう、主力商品のひとつとして期待するお店にはぜひ備えておきたい1冊だ。発行：株・スタジオタッククリエイティブ 3500円



「シーズン考えた走り」で落ち着いて走りきった 芳賀健輔

原田哲也、インドネシアGP優勝！ ピアッジと並んでランキングトップへ

世界選手権ロードレースは、3月31日にマレーシアで開幕。マールポロ・ヤマハチーム・インターナショナル・レイニーから250ccクラスに出場している原田哲也は第1戦で2位、第2戦インドネシアGPでは優勝を果たし、ピアッジ（アブリリア）に並ぶランキングトップに立っています。

第1戦、スタートで7番手と出遅れたものの、すぐに挽回を図った原田は、5周目に2位まで浮上。しかし、この時トップのピアッジとの差が8秒まで広がっており、逆転することはできませんでしたが、着実に走り3位以下を引き離し、最終的に約18秒の差をつけて2位でゴールしました。

続く第2戦は、原田がピアッジを抑えて

ポールポジションを獲得。決勝でも好スタートを切ってトップに立ち、序盤から積極的にレースをリードします。

その後、2位に上がってきたピアッジと終始激しい首位争いを展開しましたが、力強い走りで見事な振り切り、トップでチェッカーを受けました。これで、原田とピアッジはともに優勝1回、2位1回のトータル45ポイント。同点トップのまま日本GPを迎えることになりました。

また500ccクラスでは、カピロッシンが第2戦で3位表彰台を獲得したほか、500ccクラス初参戦のJ・バイルが第1戦6位、第2戦8位、と健闘。阿部典史は第1戦8位、第2戦9位となっています。

ティレル・ヤマハ復活を告げる 連続ポイントゲット！

二輪より一足速く、3月10日に開幕を迎えたF1グランプリ。『ティレル・ヤマハチーム』は、エンジン、シャシーともに一新したニューマシン『ティレル・ヤマハ024』を用意して、オーストラリアGPの舞台となるメルボルン・アルバートパークサーキットへ乗り込みました。

さらに、サロは第2戦ブラジルGPでも6位をゲット。連続入賞記録を伸ばすとともに、チームもコンストラクターズランキング5位につきました。

こうなると、次の目標は「昨年以來遠ざかっている表彰台、予選でのタイム差は確実に縮まっており、決勝になれば、指揮をとるハーベイ・ポストレスウェイトが「コンパクトなエンジンのおかげで、燃料の残量による挙動変化が少なく、常に安定したラップタイムで走ることができると語っている」とおりトップチームと遜色ないレースが可能。ただ、ヨーロッパラウンドが楽しみですが、また、マシンのコックピットが身体にフィットせず、開幕から苦しいレースを強いられる片山右京ですが、決勝では11位、9位と完走。改良型シャシーが完成すれば、サロとともに表彰台争いに加わってくるはず。深夜のテレビ中継から目が離せなくなります。

第3戦アルゼンチンGPは右京、サロともリタイアとなったが、しきり直しのヨーロッパラウンドに期待が集まる

■レースカレンダー(5月～6月)

月	日	世界選手権					全日本選手権			AMA選手権			
		F1	RR	ED	SB	125MX	250MX	500MX	RR	MX	TR	SX	NX
5	5	⑤				⑤	⑤	⑤					②
	12				③	④	④						③
	19	⑥			④	⑤	⑤				⑤	⑤	③
	26		⑤		④	⑤	⑤						④
6	2	⑥			⑥	⑦	⑦						④
	9		⑥			⑦	⑦						
	16	⑧			⑤	⑦	⑧		④	⑤			⑤
	23				⑤	⑧	⑧			⑤			⑤
	30	⑤	⑦	⑦	⑥	⑧	⑧			⑤			



インドネシアで今季初優勝、GP通算6勝目を挙げた原田哲也

RACE RESULTS

(AMA・SX250)

- 第8戦/ヒューストン(3月18日)
①マクグラス ホンダ
②ハフマン カワサキ
③ホッジス カワサキ

第9戦/ダラス(3月23日)

- ①マクグラス ホンダ
②ホッジス カワサキ
③ワード ホンダ
⑩ブートン ヤマハ
⑪ブラッドショー ヤマハ

第10戦/インディアナポリス(3月30日)

- ①マクグラス ホンダ
②エミグ カワサキ
③ラスク スズキ
⑥ウィンダム ヤマハ
⑦ブートン ヤマハ
⑩ブラッドショー ヤマハ

第11戦/タンパ(4月6日)

- ①マクグラス ホンダ
②ホッジス カワサキ
③ラロッコ スズキ
⑤ブラッドショー ヤマハ
⑩ウィンダム ヤマハ

(AMA・SX125)

- 東・西第5戦/ヒューストン(3月18日)

- ①ウィンダム ヤマハ
②ビション カワサキ
③ダウド ヤマハ

東・西第6戦/ダラス(3月23日)

- ①ビション カワサキ
②ジョンソン カワサキ
③ウィンダム ヤマハ
⑥ダウド ヤマハ

東第7戦/インディアナポリス(3月30日)

- ①ビション カワサキ
②フェリー スズキ
③ディーガン ホンダ

東第8戦/タンパ(4月6日)

- ①ビション カワサキ
②ダウド ヤマハ
③シーク スズキ
⑤ケニー ヤマハ

(AMA・NX)

第1戦/ゲインズビル(3月3日)

- (250)
①マクグラス ホンダ
②エミグ カワサキ
③ホッジス カワサキ
④ブラッドショー ヤマハ
⑩ルイス ヤマハ

(全日本RR)

第1戦/鈴鹿(3月17日)

- (SB)
①青木拓磨 ホンダ
②藤原克昭 スズキ
③梁明 カワサキ
④芳賀紀行 ヤマハ
⑩藤原義彦 ヤマハ

(250)

- ①沼田憲保 スズキ
②芳賀健輔 ヤマハ
③本間利彦 ヤマハ

(125)

- ①仲城英幸 ホンダ
②中野真矢 ヤマハ
③佐藤慎也 ホンダ

(全日本MX)

第1戦/多治見(3月31日)

- (250・ヒート1)
①マタセビッチ カワサキ
②高浜電一郎 ホンダ
③高木崇雅 ホンダ
④光安鉄美 ヤマハ
⑤成田亮 ヤマハ

〈ヒート2〉

- ①マタセビッチ カワサキ
②高木崇雅 ホンダ
③榎本政則 カワサキ
④鈴木健二 ヤマハ
⑥光安鉄美 ヤマハ

(WGP・RR)

第1戦/マレーシア(3月31日)

- (500)
①カダローラ ホンダ
②パロス ホンダ
③チェカ ホンダ
⑥バイル ヤマハ
⑧阿部典史 ヤマハ

(250)

- ①ピアッジ アブリリア
②原田哲也 ヤマハ
③ダンタン ホンダ

(125)

- ①ベルジーニ アブリリア
②青木治親 ホンダ
③エッテル アブリリア

第2戦/インドネシア(4月7日)

- (500)
①ドゥーハン ホンダ
②パロス スズキ
③カピロッシ ヤマハ
⑧バイル ヤマハ
⑨阿部典史 ヤマハ

(250)

- ①原田哲也 ヤマハ
②ピアッジ アブリリア
③ワールドマン ホンダ

(125)

- ①徳留真紀 アブリリア
②青木治親 ホンダ
③エッテル アブリリア

(WGP・MX250)

第1戦/スペイン(3月24日)

- (ヒート1)
①エバーツ ホンダ
②バルトリニ ヤマハ
③ペイラー ホンダ

(ヒート2)

- ①エバーツ ホンダ
②ベルアーツ スズキ
③ポーランド カワサキ

第2戦/オランダ(3月31日)

- (ヒート1)
①エバーツ ホンダ
②ベルアーツ スズキ
③ポーランド カワサキ

(ヒート2)

- ①エバーツ ホンダ
②ベルアーツ スズキ
③ポーランド カワサキ

(WED)

- 第1戦/ル・マン24時間(4月7日)
①ポテンビドージェックス・モリソン カワサキ
②モリヤス・デレタン・ニコッティ ヤマハ
③ピエラ・ラビエール・コステス ホンダ
④ポリス・マエ・ムニエール ヤマハ

(F1GP)

- 第1戦/オーストラリア(3月10日)
①ヒル ウィリアムズ
②ビルヌーブ ウィリアムズ
③アーバイン フェラーリ

第2戦/ブラジル(3月31日)

- ①ヒル ウィリアムズ
②アレジ ベネトン
③シューマッハ フェラーリ

第3戦/アルゼンチン(4月7日)

- ①ヒル ウィリアムズ
②ビルヌーブ ウィリアムズ
③アレジ ベネトン



今月のテーマ

新二輪免許～その1～

すでに4月号でもお知らせしましたが、二輪車の新運転免許制度が今秋より施行される見通しとなりました。その内容については前号をご覧いただくとして、今月は、この発表を市場はどのように受け止めているのかをリサーチしてみました。

関心は大きく分けて2点あります。まずひとつは401cc以上の「大型二輪免許」教習・検定が、指定教習所において受けられるようになること（実際の稼働は来春）。この改正によりビッグバイクの需要が今後どのように変化するのか？ については、昨年来さまざまな予測が立てられてきました。その予測の大半はあらためて紹介するまでもなく、「確実にビッグバイクの需要は伸びるだろう」というプラスの意見でした。

しかしその一方で、もうひとつの関心事である教習課程の増加については、不安の声も聞こえてきます。

「ただでさえ原付から四輪へ流れていってしまっているのに、教習課程が増えるようだと、ますますその傾向に拍車がかかってしまう。総合的に考えても、今回の改正は新規の需要を減らすことになると思う」（東京・A店）

「業界にとって大切なのは、若いお客さ

んをいかに増やすかということ。その点で新二輪免許制度は、バイクの免許が取りにくくなった印象を与える（神奈川・B店）など、お話をうかがったお店からは、不安いっぱいの声が聞こえてきました。

果たして、本当にそうなのでしょうか？

「一見すると、確かに取りにくくなった印象はある。でもそれは錯覚で、私は16～17歳の新規取得者が改正後は増えてくると思う。なぜなら、先に二輪免許を取っておけば四輪免許が取りやすくなる。学科教習がわずか2時間）わけで、実際、店でもそういう会話がでてくるからね。四輪の免許は誰でも取るものだから、その教習課程が減るのは大きいよ」（東京・C店）

これらの意見に代表されるように、今回の改正は需要構造を大きく変える可能性を含んでいます。善きにつけ悪しきにつけ、来年にはその答が出ることでしょう。そこで大切になるのは、マーケットが受ける印象の問題。新二輪免許制度をプラスに転じさせるためには、何より「取りやすくなった」「いま取っておいた方がトク」というイメージを、業界が足並みをそろえて植えつけていくことかもしれません。

ストリートに映える新色採用で登場！ ヤマハトレール『TW200』

超ワイドタイヤと粘り強い4サイクル単気筒の搭載などで
タフな走行性を特色とするヤマハトレール『TW200』。
オン・オフ市場での安定した需要に加え、
近年ではカスタム志向のお客さまからも注目を
集めています。そうした背景とニーズに応え
'96モデルは斬新なニューカラーで登場。
市街地シーンでのファッション性をアピールし、
商品性を高めました。



●ビビッドオレンジメタリック2

ヤマハトレール『TW200』

5月10日 発売

<メーカー希望小売価格>

299,000円

*北海道、沖縄及び一部地域を除く。価格には保険料、税金(含む消費税)、登録に伴う諸費用は含まれません。

カラーリング全2色



●ダークグレー-1

'96ヤマハトレール『TW200』主要諸元

●全長2090mm ●全幅815mm ●全高1115mm ●軸間距離1330mm ●シート高790mm ●最低地上高250mm ●乾燥重量118kg ●エンジン種類空冷4サイクル・SOHC・2バルブ ●気筒数配列単気筒 ●総排気量196cc ●内径×行程67.0mm×55.7mm ●圧縮比9.5:1 ●最大出力16PS/7,000rpm ●最大トルク1.6kgf・m/6,500rpm ●キャブレター型式Y24P ●始動方式セル・キック併用式 ●点火方式CDI式 ●潤滑方式強制圧送ウェットサンプ ●オイル容量1.3ℓ ●クラッチ形式湿式多板 ●変速機常時 噛合式前進5段 ●燃料タンク容量7ℓ ●緩衝方式(前)オイルダンパー・コイルスプリング(後)ガス封入オイルダンパー・コイルスプリング ●ホイールトラベル(前/後)160mm / 150mm ●ブレーキ形式(前)ドラム(後)ドラム ●タイヤサイズ(前)130/80-18 66P(後)180/80-14 78P

ヤマハスポーツ『SRX400』

『コンペティションシルバー』にブラックメタリックフレーム採用でグレード感アップ

ビッグシングルならではの乗り味、軽量スリムでシンプルなボディ、そして力強い走行力。発売以来10年以上に渡ってスポーツ市場の人気者となってきた『SRX400』がイメージチェンジ。ブラックメタリックフレームを採用するとともに、シルバー色を採用し、走りのクオリティ感を一層強調しました。

カラーリング●コンペティションシルバー



ヤマハスポーツ『SRX400』 主要諸元

●全長2090mm ●全幅720mm ●全高1045mm
●軸間距離1425mm ●シート高780mm ●最低地上高140mm ●乾燥重量149kg ●エンジン種類空冷4サイクル・SOHC4バルブ ●気筒数配列単気筒 ●総排気量399cc ●内径×行程87.0mm×67.2mm ●圧縮比9.2:1 ●最大出力33PS/7,000rpm ●最大トルク3.4kgf・m/6,000rpm ●キャブレター型式Y27PV ●始動方式セル式 ●点火方式トランジスタ式 ●潤滑方式強制圧送ドライサンプ ●オイル容量2.8ℓ ●クラッチ形式湿式多板 ●変速機常時噛合式前進5段 ●燃料タンク容量14ℓ ●緩衝方式(前)オイルダンパー・コイルスプリング(後)ガス封入オイルダンパー・コイルスプリング ●ホイールトラベル(前/後)140mm/100mm ●ブレーキ形式(前)油圧シングルディスク(後)油圧シングルディスク ●タイヤサイズ(前)110/70R-17 54H(後)140/70R-17 66H

ヤマハスポーツ『SR125』

5月10日 発売

<メーカー希望小売価格>

294,000円

*北海道、沖縄及び一部地域を除く。価格には保険料、税金(含む消費税)、登録に伴う諸費用は含まれません。

カラーリング●グリタリングブラック

ヤマハスポーツ『SR125』

フロントにディスクブレーキ採用、トルク特性向上、サスペンション設定変更などで“元気な走り”をバージョンアップ

スポーツ入門から通勤、ビジネスユースと、幅広いお客さまから信頼を集める『SR125』がマイナーチェンジ。前輪ディスクブレーキ採用、トルク特性変更、サスペンションセッティング変更などにより走りを一新。キビキビした走行性能に一層磨きをかけました。

〈主な変更点&セールスポイント〉

- **フロントディスクブレーキ**
フロントにディスクブレーキを採用。異径2ボットキャリパーとの相乗効果が、優れた制動力と、高いコントロール性を実現しています。
- **トルク特性の向上**
吸排気系のセッティング変更により、トルク特性を向上。キビキビした走行性能に一層磨きをかけました。
- **サスペンションセッティングの変更**
上記のトルク特性とのコンビネーションを図るため、前後サスペンションについてもセッティングを変更。ダンピングフォースの効いた優れた特性を実現しました。
- **その他の変更**
 - ・視認性に優れた新型フラッシュランプの採用(前後)
 - ・標準パターンスポークの採用(前後)

ヤマハスポーツ『SR125』

●全長1955mm ●全幅775mm ●全高1075mm ●軸間距離1275mm ●シート高740mm ●最低地上高155mm ●乾燥重量104kg ●エンジン種類空冷4サイクル・SOHC2バルブ ●気筒数配列単気筒 ●総排気量124cc ●内径×行程57.0mm×48.8mm ●圧縮比10.0:1 ●最大出力10PS/9,000rpm ●最大トルク0.92kgf・m/7,000rpm ●キャブレター型式Y24P ●始動方式セル式 ●点火方式CDI式 ●潤滑方式強制圧送ウェットサンプ ●オイル容量1.3ℓ ●クラッチ形式湿式多板 ●変速機 常時噛合式前進5段 ●燃料タンク容量9ℓ ●緩衝方式(前)オイルダンパー・コイルスプリング(後)オイルダンパー・コイルスプリング ●ホイールトラベル(前/後)120mm/78mm ●ブレーキ形式(前)油圧シングルディスク(後)ドラム ●タイヤサイズ(前)3.00-17 45P(後)3.50-16 52P

ヤマハビジネス『YB50』

12Vバッテリー搭載で機能を充実

タフで粘り強い走行性、良好な扱い易さ、優れた積載性などからビジネス用途で信頼を集めるヤマハ『YB50』。従来の特色はそのままに、新たに12Vメンテナンスフリーバッテリーを採用して機能充実を図りました。



ヤマハビジネス『YB50』

4月10日 発売

<メーカー希望小売価格>

159,000円

*北海道、沖縄及び一部地域を除く。価格には保険料、税金(含む消費税)、登録に伴う諸費用は含まれません。

<主な変更点&セールスポイント>

■**余裕の12Vバッテリー採用**
小型軽量のメンテナンスフリー12Vバッテリーを採用しました。

ヤマハビジネス『YB50』 主要諸元

- 全長1795mm ●全幅720mm ●全高1030mm ●軸間距離1165mm ●シート高760mm
- 最低地上高120mm ●乾燥重量75kg ●エンジン種類空冷2サイクル・ロータリーディスクバルブ ●気筒数配列単気筒 ●総排気量49cc
- 内径×行程40.0mm×39.7mm ●圧縮比7.1:1 ●最大出力4.6PS/6,000rpm ●最大トルク0.56kgf・m/5,500rpm ●キャブレター型式VM16SC ●始動方式キック式 ●点火方式CDI式 ●潤滑方式分離給油 ●オイル容量1.4ℓ ●クラッチ形式湿式多板 ●変速機常時噛合式前進4段 ●燃料タンク容量8ℓ ●緩衝方式(前)オイルダンパー・コイルスプリング(後)オイルダンパー・コイルスプリング ●ホイールラベル(前/後)85mm/70mm ●ブレーキ形式(前)ドラム(後)ドラム ●タイヤサイズ(前)2.25-17 4PR(後)2.50-17 4PR

- 素 材:綿70%、ポリエステル30%
縦横糸ともにコアヤーン(形態安定素材)
- サイズ:S、M、L、LL



清潔感と機能性にすぐれた ファッション性の高い作業ウェア

WY-201 半袖メカニックスーツ ¥6,600

バイクショップの作業服に求められる「清潔感」と「機能性」を両立したファッション性の高いメカニックスーツ。繰り返し洗濯しても縮みにくくシワのつきにくい形態安定素材を採用し、毎日のお仕事をさわやかに演出します。また対希硫酸にも強いうえ、静電効果にもすぐれています。

お詫びと訂正

ヤマハニュース4月号の新製品紹介コーナーに、誤った記載がありました。下記の通り訂正し、お詫び申し上げます。

ドラッグスター用ボルトオンパーツ ショットガンシート ¥9,900

アメリカンライディングの雰囲気を高揚させる、フロントシートのバックレスト機能を持ったタンデムシートです。
5月10日発売予定。



Yamaha News 5月号 ●1996年5月1日発行 ●発行所 ヤマハ発動機株式会社 広報室宣伝グループ 〒438 静岡県磐田市新貝2-500 ☎0538(3)1150(ダイヤルイン) ●この印刷物は再生紙を使用しています

YAMAHA *AD* CLIPS

ネイキッドのルールを変える。 “走りのネイキッド” XJR400RⅡが 燃えるスピリットを漂わせ、街を行く!



メインカラーのホワイトを使った登場編に続く、RⅡ展開編。よりワイルドで、ハードな走りを強調した

空冷最速のネイキッドスポーツとして生まれたXJR400は、以来とどまることなく熟成、進化を続けている。よりコントロール性に、パワフルに。ライバルたちを寄せつけない圧倒的なパフォーマンスは、ブレンボ製フロントブレーキ、オーリンズ製リアサスペンション装着によっていっそうの輝きを増した。

そして、この最新スペックに、ライダーズスピリットをかきたてるスタイリングをプラスした“グッドルッキング”バージョンこそ、「XJR400RⅡ」だ。

NKレーサーを思わせるフロントカウルは、RⅡを特徴づけるカオであり、ハンドリング性能向上にも寄与。先進のデジタルメーターも装備して、“走りのネイキッド”XJR400RⅡがロードの話題を独占し始めた。

昨年、自動二輪部門のベストセラーとして市場をリードしたXJR400シリーズ。その流れを受け継ぎ、不動のものとして登場したRⅡは、シリーズ中最高の走行性能と個性的なルックスを兼ね備え、新しいネイキッドファンやネイキッドどうしの代替え需要を獲得しつつあります。

そこで、3月下旬以降発売の雑誌広告は、勢いをさらに加速させる展開編として、カラーバリエーション3色のなかから“レッド”を起用。

2アングルの走行写真を使ってフロント回りやブレンボブレーキ、オーリンズサスを見せながら、全体のトーンを抑えたフィルターワークがボディカラーの赤を引き立て、燃えるようなファイティングスピリットあふれる走りを表現しています。

これからのスポーツシーズン、走りにこだわるお客さまへご案内ください。

YAMAHA
ヤマハ発動機株式会社